

長崎労働局発表
平成28年1月29日

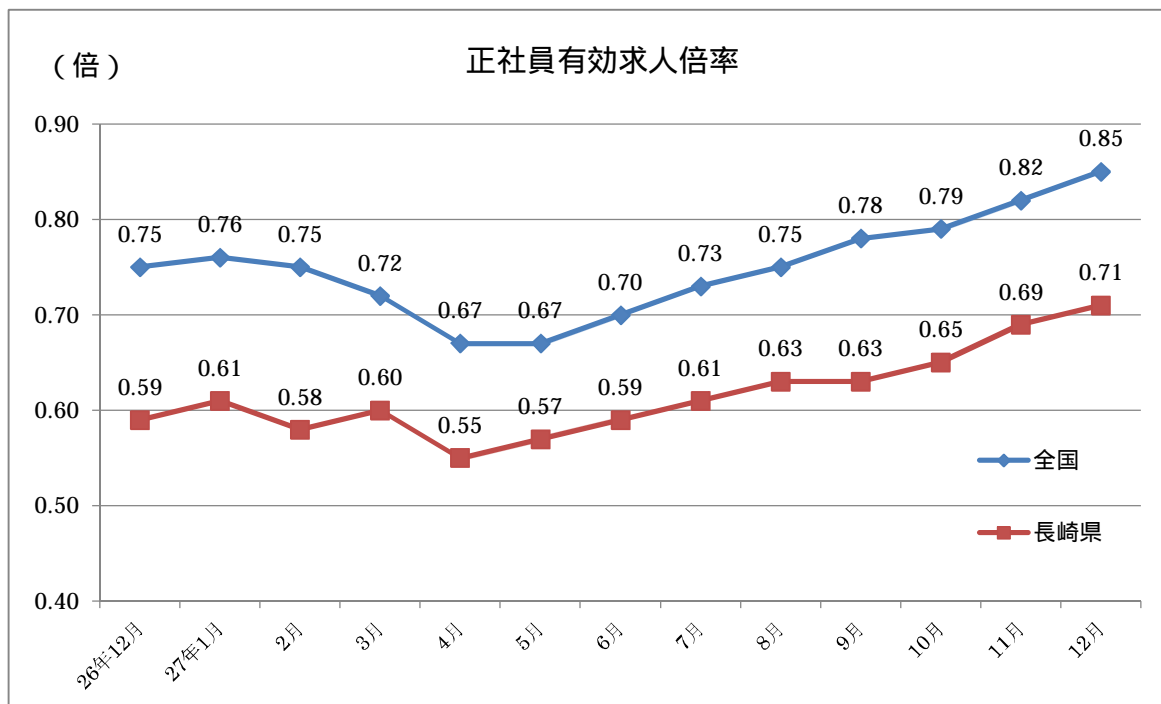
【担当】
職業安定部職業安定課
課長 志潟 純治
課長補佐 木場 善英
電話： 095-801-0040
FAX： 095-801-0041

「不本意非正規対策・学卒正社員就職実現キャンペーン」の実施について

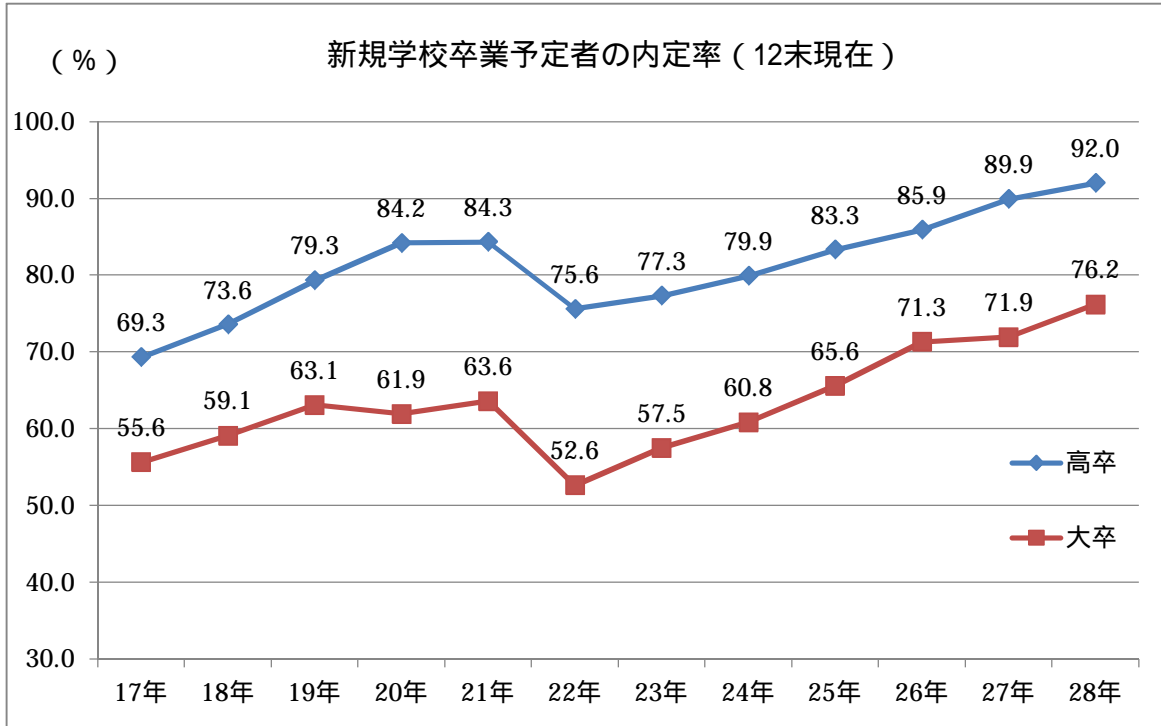
雇用情勢が着実に改善する中、長崎労働局（局長 大塚 崇史）は、不本意ながら非正規雇用で働く方の正社員転換や、未内定学生や進路未決定学生をはじめとする若者の正社員就職の実現に向けた取組を強力に推進するため、関係機関及び団体等と連携しながら、平成28年1月から3月末までを「不本意非正規対策・学卒正社員就職実現キャンペーン」の期間として、キャンペーンを実施しています。

1 長崎県内の正社員求人・新規学校卒業予定者の内定状況等

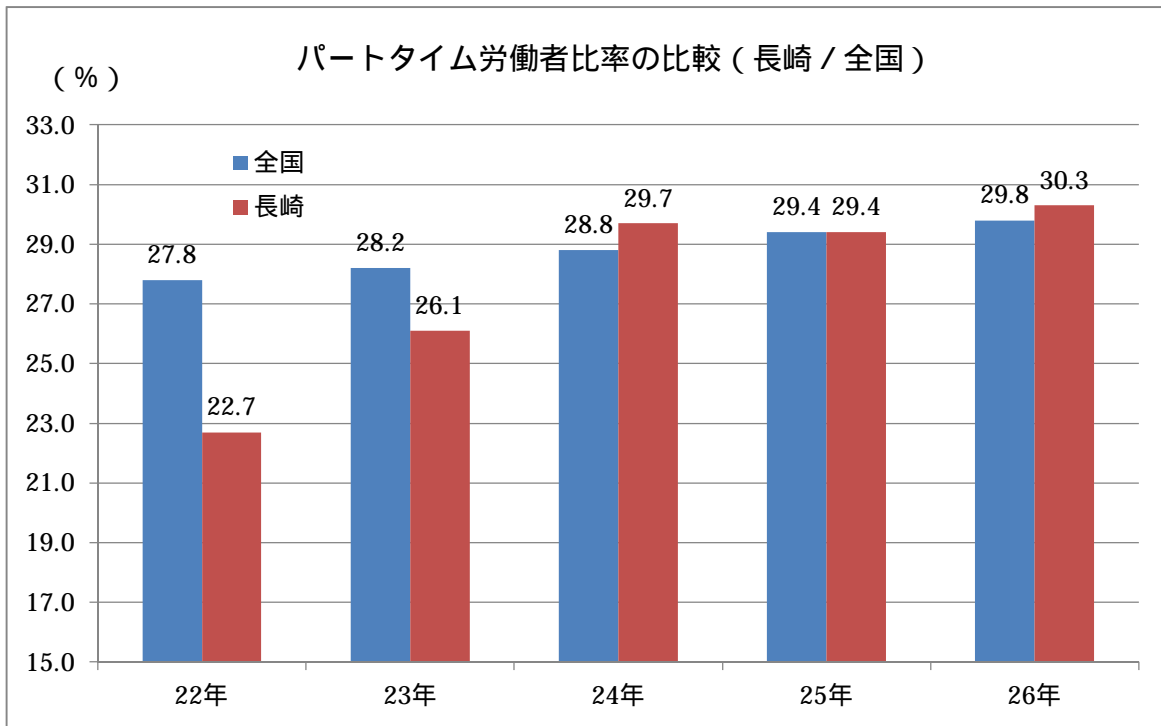
○長崎県の正社員有効求人倍率



○新規学校卒業予定者の内定状況



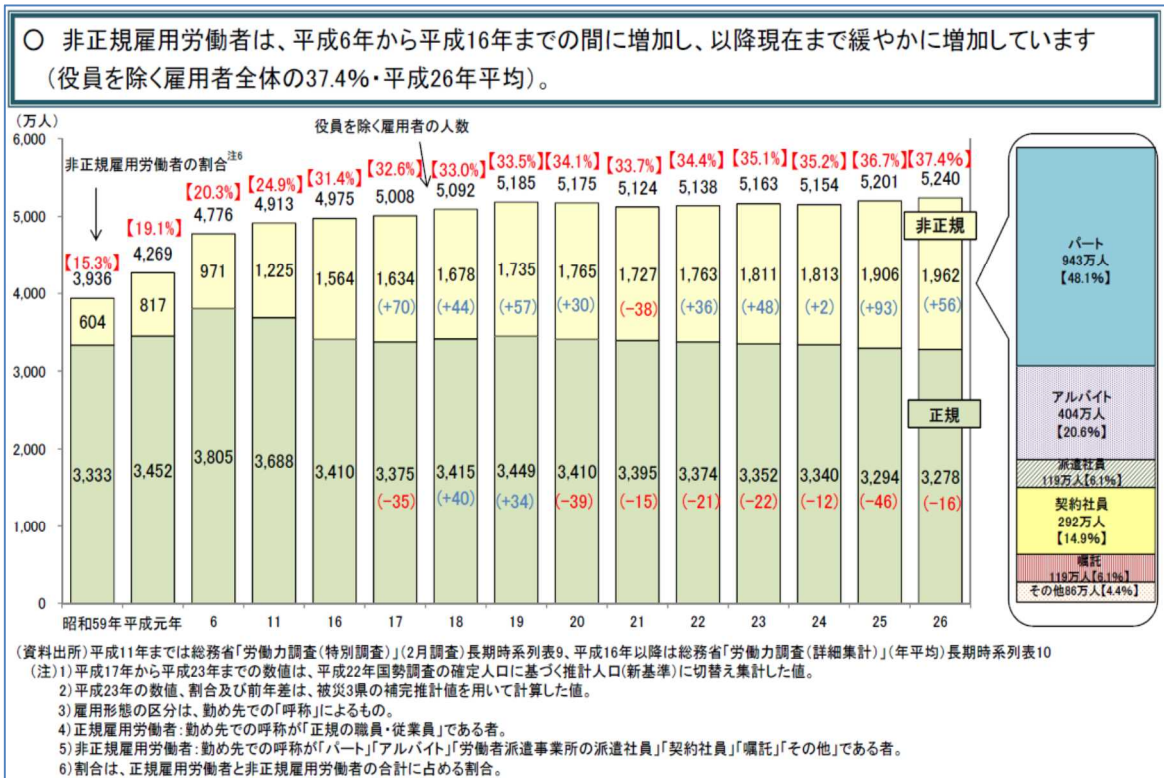
○パートタイム労働者比率



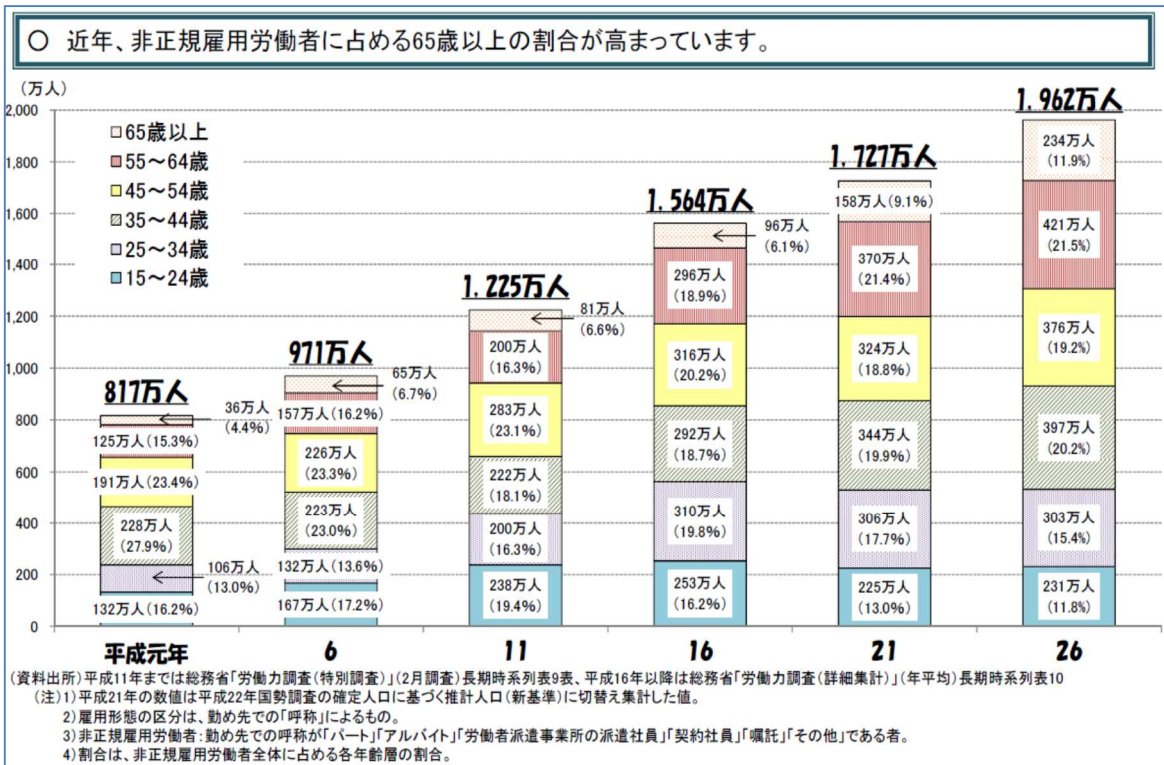
（資料出所）厚生労働省 毎月勤労統計調査

2 不本意非正規雇用労働者等の現状

○正規雇用と非正規雇用労働者の推移（全国）

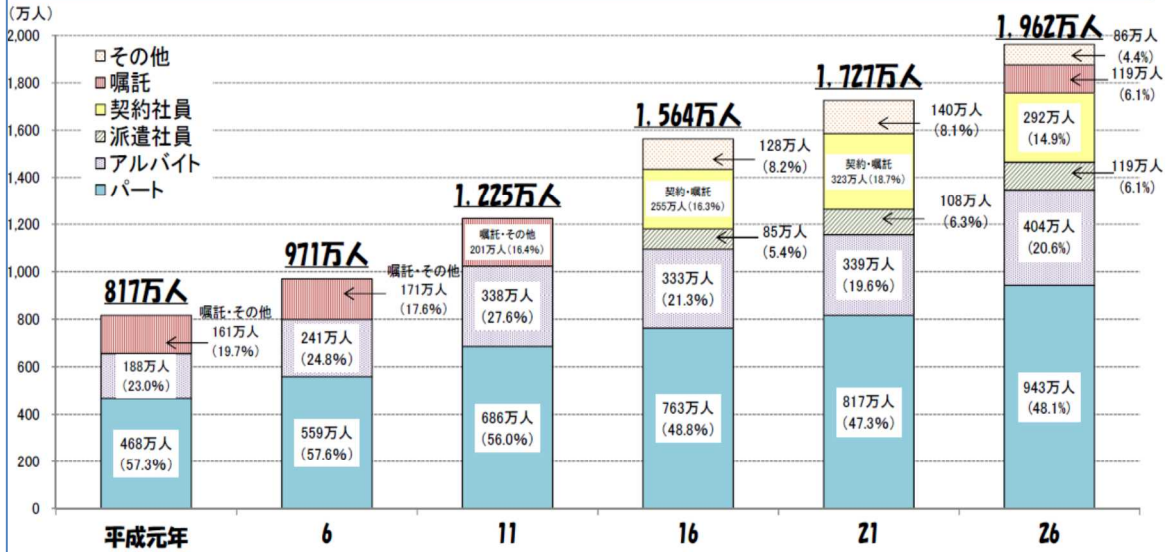


○非正規雇用労働者の年齢別推移（全国）



○非正規雇用労働者の雇用形態推移（全国）

○ また、雇用形態別にみると、近年、パート、アルバイトが増加しています。



(資料出所)平成11年までは総務省「労働力調査(特別調査)」(2月調査)長期時系列表9、平成16年以降は総務省「労働力調査(詳細集計)」(年平均)長期時系列表10

(注)1)平成21年の数値は平成22年国勢調査の確定人口に基づく推計人口(新基準)に切替え集計した値。

2)雇用形態の区分は、勤め先での「呼称」によるもの。

3)非正規雇用労働者:勤め先での呼称が「パート」「アルバイト」「労働者派遣事業所の派遣社員」「契約社員」「嘱託」「その他」である者。

4)平成11年以前では、非正規雇用労働者の内訳は、「パート」「アルバイト」「嘱託・その他」。

5)平成16、21年では、非正規雇用労働者の内訳は、「パート」「アルバイト」「派遣社員」「契約・嘱託」「その他」。

6)平成26年では、非正規雇用労働者の内訳は、「パート」「アルバイト」「派遣社員」「契約」「嘱託」「その他」。

7)割合は、非正規雇用労働者全体に占める雇用形態別の割合。

○不本意非正規の状況（全国）

○ 正社員として働く機会がなく、非正規雇用で働いている者(不本意非正規)の割合は、非正規雇用労働者全体の18.1%となっています。

	人数 (万人)	割合 (%)
全体	331	18.1
15～24歳	33	15.1
25～34歳	80	28.4
35～44歳	70	18.7
45～54歳	65	18.3
55～64歳	66	16.9
65歳以上	19	8.8

(資料出所)総務省「労働力調査(詳細集計)」(平成26年平均) 第Ⅱ-16表

注)1)雇用形態の区分は、勤め先での「呼称」によるもの。

2)非正規雇用労働者:勤め先での呼称が「パート」「アルバイト」「労働者派遣事業所の派遣社員」「契約社員」「嘱託」「その他」である者。

3)不本意非正規:現職の雇用形態(非正規雇用)についての主な理由が「正規の職員・従業員の仕事がないから」と回答した者。

割合は、非正規雇用労働者のうち、現職の雇用形態についての主な理由に関する質問に対して、回答した者の数を分母として算出している。

3 長崎労働局・ハローワークにおける取組

(1) 働き方改革等推進のための長崎県7者会議における経済団体等への説明、要請等の実施(1月18日実施済み)

- ・非正規労働者の実態
- ・不本意非正規の正社員転換や多様な正社員制度導入の促進
- ・各種助成金の周知活用促進
- ・若者雇用管理の優良企業に対する認定制度の取得促進 など

(2) ハローワークによる企業等訪問による要請等の実施(1月~3月)